

県で新型コロナ感染者 149 人に増加 10 代中心に拡大 ヘルパンギーナも流行警報レベル
2025. 07. 10 鹿児島読売テレビ

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a96540f765733a56528bfa63239662e88fcc102c>



新型コロナウィルスの感染者が増えています。県内の先週1週間の新型コロナウイルスの感染者数は前の週より41人増え149人となっています。県により

ますと7月6日までの1週間に報告された新型コロナウイルスの感染者数は前の週より41人多い149人でした。1医療機関あたり2.61人で2週連続で増えています。

保健所別にみると、伊集院、鹿児島市、川薩の順に多く年代別では10歳から14歳が最も多くなっています。また、乳幼児がかかりやすい夏風邪のヘルパンギーナの感染者数も前の週の2倍を超える72人が報告されています。1医療機関あたり2.32人で伊集院保健所の管内では流行発生警報の基準値に達しています。

県は基本的な感染対策を呼び掛けています。

那覇市で新型コロナの感染者数増加 市が注意喚起 7/10 沖縄テレビ放送

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8c8936260006e28f84d60b4f7b6d1d838473f126>

新型コロナウイルスの感染者が沖縄県那覇市で増加しているとして、市は手洗いや換気な



どの基本的な感染対策を心がけるよう呼び掛けています。6月30日から7月6日までの1週間に、那覇市内10か所の定点医療機関から報告された新型コロナウイルスの感染者数は116人で、1医療機関あたり11.60人で前の週の8.30人から増加しています。新型コロナはインフルエンザのような注意報や警報といった基準がありませんが、市は今後

感染が流行するおそれがあるとして、手洗いや換気をすることや、咳が出る場合にはマスクを着用するなど、基本的な感染症予防をこころがけるよう呼びかけています。